令和3年8月の労働市場の動き

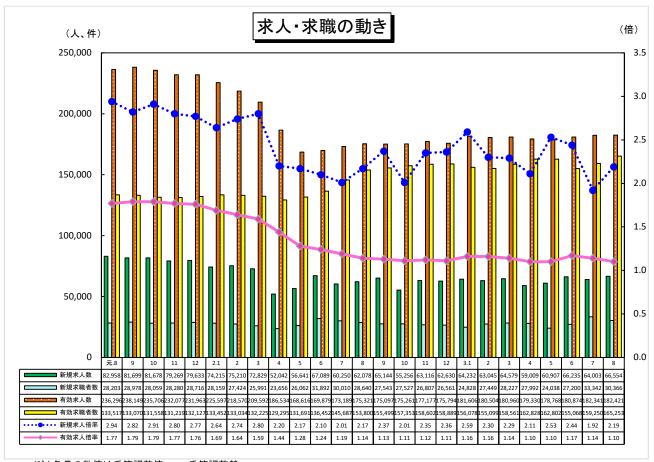
(求人倍率)

- 大阪府の令和3年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.10倍と、前月より0.04ポイント低下し、2か月連続の低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.19倍となり、前月より0.27ポイント上昇した。

【参考】就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は0.92倍(前月より0.02ポイント低下)と13か月連続で1倍を下回っている。

(求人・求職の動き)

- ・ 8月の新規求人数(季節調整値)は前月比4.0%増となり、有効求人数(同)は前月と同水準となった。
- ・ 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比8.9%減となり、有効求職者数(同)は前月比3.8%増となった。
- ・ 8月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると9.1%増となった。これを主要産業別にみると、 建設業(前年同月比12.7%増)、製造業(同36.0%増)、情報通信業(同29.0%増)、運輸業, 郵便業(同 15.4%増)、卸売業, 小売業(同5.4%増)、学術研究, 専門・技術サービス業(同4.1%増)、宿泊業, 飲 食サービス業(同22.0%増)、生活関連サービス業, 娯楽業(同6.9%減)、教育, 学習支援業(同 77.1%増)、医療,福祉(同6.0%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同4.3%減)と2業種を除い て増加となった。



(注)各月の数値は季節調整値。R3.2季節調整替。